



平成 27 年 12 月 ● 日
 第 11 号 (冬号)
 南つくし野小学校
 南つく蝶プロジェクト

バッタランドの勧め

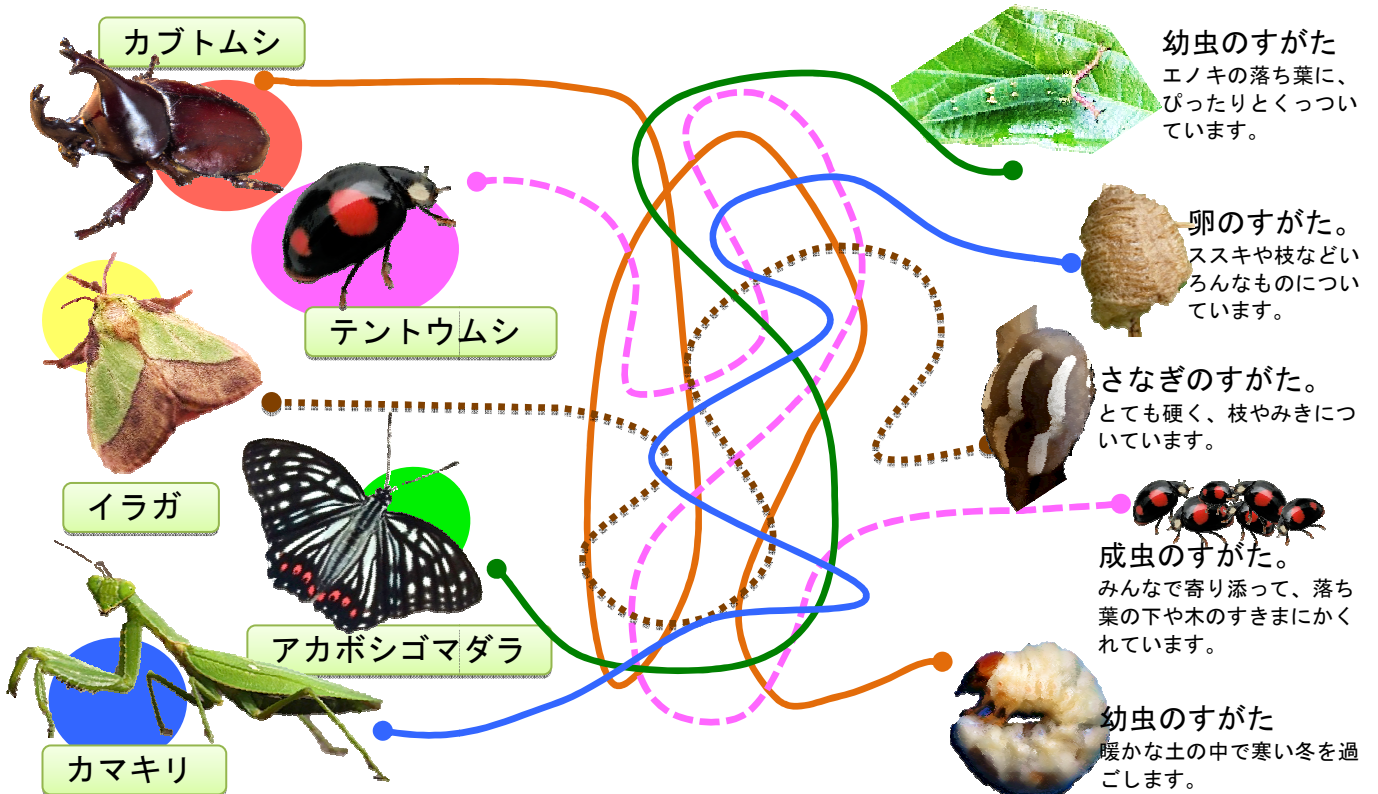
個人的な事情で庭の手入れを怠り、芝は伸び放題、草花は自由に咲かせ自然のままの状態に庭を放置した。

八月に入って、虫たちの活動が活発になった頃、例年になく庭のオンブバッタやショウリョウバッタの個体数が増え、それと共にカマキリやトカケが増えたことに気付いた。加えて、庭の自然なままの状態は、蝶の飛来数や小さな池へのシオカラトンボの飛来と産卵を増やした。

近年、住環境の都市化と共に原っぱが減り、昆虫の生態系が大きく影響されている。とは言え、人間の工夫により、小さくとも機会を作れば自然は復活する。バッタランドの勧めの所以である。

■ 冬になると 虫たちはどこにいるのかな？ ■

★ 寒い冬、虫たちはどんなすがたでいるのか、^{せん}線をたどってみよう。



活動の紹介

9月26日 バタフライガーデンの観察とキャベツ畑でのアオムシの観察

花壇の観察をした後、プランターに菜の花とニンジンを植えました。
その後、畑でアオムシを探しました。モンシロチョウやキアゲハの幼虫がいました。



10月10日 秋の自然観察・サツマイモ掘り（恩田川沿い）

恩田川沿いの鳥や魚の観察をしながら、畑に向かいました。
畑でサツマイモとサトイモを掘りました。サツマイモや畑にいる虫などについても勉強しました。

11月7日 自然観察ウォークラリー（長津田周辺）

グループに分かれウォークラリーを行いました。木の実や植物の書いてあるピンゴカードを持ち、地図を見ながら、こうま公園から東工大の横を通りゴールの高尾山をめざしました。チェックポイントではおもしろい木の実や葉っぱを見つけました。生き物を探したり、クイズに答えたりしながら身近な自然を楽しみました。



12月5日 秤を作って昆虫の体重をはかろう

昆虫イラストレーターの吉谷明憲先生をお招きして、昆虫の体重測定ができる秤の作り方を教わりました。できた秤で、一円玉やテントウムシ、バッタをはかりました。テントウムシは0.05gでした。



9/26 キャベツ畑



10/10 サツマイモ畑



11/7 こうま公園を出発



11/7 ゴールの高尾山



12/5 はかりをつくってみよう



12/5 はかりの完成



『南つく蝶プロジェクト』で検索してね。

<http://butterflygarden.sunnyday.jp/>